

誰でも豊かに健康になれる 住環境 特別大講演会

～コロナ禍を生き抜くためのヒント～

(オンライン開催)

新型コロナウイルスによって、私達を取り巻く状況は大きく変わりました。

このコロナ禍の時代を生き抜くために必要なのは
メディアの情報を鵜呑みにすることなく正しい情報を見極める姿勢と
人間本来の免疫力を高めることです。

一般社団法人日本建築医学協会 理事長 松永 修岳

日程 **2021年10月16日(土) 14:25～17:00**

主催 脳の仕組みを知れば住まいは変わる 一般社団法人 **日本建築医学協会**

申込みはこちらから



講師

講演内容

■ 14:25～ 開会挨拶 (社) 日本建築医学協会 事務局長 小神侑岳

■ 14:30～15:10 (40分)



「トータルヘルス研究から導かれる 新型コロナ対策となり得る生活行動」

- ・ 人本来の免疫とは？
- ・ 新型コロナ対策にもなり得る以下の基本的な生活行動を時間の許す限り語ります。 思考、体操、食、環境 etc.

トータルヘルス研究所 所長 公衆衛生医師 落合 正浩 先生

■ 15:10～15:50 (40分)



「新型コロナウイルス事情の最前線」

- ・ 新型コロナワクチンの危険性
- ・ 新型コロナウイルスによって変わってしまった生活様式
- ・ コロナ禍で健康に生きるための心構えなど

統合医療「クリニック徳」 院長
ウィスコンシン医科大学 名誉教授 高橋 徳 先生



■ 15:50～16:00 休憩 (協賛企業紹介)

■ 16:00～16:40 (40分)



「免疫力を高める住まい 免疫力が下がる住まい 免疫力が人生を決める」

- ・ コロナ禍で大切なのは免疫力を高めること
- ・ 病は家から一建築医学は精神神経免疫学である
- ・ 住環境が人間の身体・精神・経済の健康を決める

一般社団法人 日本建築医学協会 理事長 松永 修岳 先生



■ 16:40～17:00 質疑応答